

2011年3月16日

お客様およびお取引先の皆様へ

SUS株式会社

代表取締役社長 石田保夫

東日本大地震の影響について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

3月11日に発生いたしました東日本大地震で被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今回の巨大地震では、東北、関東地方に大きな被害が発生しました。当社は福島に事業所があり、皆さまにはご心配をお掛け致しましたが、幸いなことに事業所が内陸部にあり、また、地盤の堅固な場所に工場を建設したため、工場設備には被害は全くありませんでした。

しかしながら、東北地方に大きな被害が発生したため、災害活動が優先され緊急車両の優先やガソリン、軽油、電気などのエネルギーが不足していることなどから、出荷への影響が出ております。

設備の稼働につきましては、現時点で40%程度の稼働状況ですが、順次回復をさせ、来週以降、本格生産に移行する予定です。

また、アルミフレームにつきましては、当社タイ工場で生産も行い、日本向けに緊急出荷し、会社の総力を挙げて対応致します。

われわれは、日本が今回の未曾有の大災害をバネとし、再び力強く立ち上がることを信じております。そして、我が社もその一助となるべく、全力を尽くし業務を推進していく所存でございます。

以上